

Kanato Nakakuni 【中国 奏人】

僕は今回ドイツ遠征が初めての海外での体験となる。だから僕の中にはいろいろな不安がある。うまくコミュニケーションをとれるだろうか？日本とは違った文化を持つ国に行くのでうまく順応できるかどうか？ドキドキしたりもする。ただ、それらの不安やドキドキするようなことにチャレンジし、達成していくことで、自分をもっと成長させたいという思いも強く持っている。異文化に触れられ、その中でチャレンジできる・・・このような機会は滅多にない！だから、僕は不安に思う子ことも全力でチャレンジしたい。

例えば、コミュニケーション・・・僕は日常生活の中で、自分の考えていることをきちんと話しても、相手に伝わらないことがある。だから、この機会に、身振り手振りを使ったり、しっかりとした文章になっていなくても、伝える気持ちや姿勢をもって全力で取り組みたい。

また、普段は触れることができない文化に触れることで、自分自身の価値観や視野を広げるということをしたい。そのためにも、ドイツでの生活に順応するよう自分なりに工夫し、常に前向きに行動をしていきたい。

サッカーの面でも、パワフルなドイツのサッカーにどう対抗するか頭を使いながらプレーしたいし、毎日の練習でもドイツで感じたことを常にトライしたい。

それからオフ・ザ・ピッチでも常に率先してチームのことをやったり、自分だけでなく、それプラスチームのことを考えられるようにしたい。ドイツに行って気持ちがワクワクしてしまったり、自分だけのことで頭がいっぱいになってしまうのではなく、そんな時こそ周りを観られるようになりたい。

今まで楽しみにしていたドイツ遠征・・・思いっきり楽しみ、その中でも様々なことにチャレンジし、沢山のことを感じていきたい。ドイツから帰ってきたときに、人間としてもサッカー選手としても成長しているために！



Yuta Mochizuki 【望月 優太】

僕は、明日から始まるドイツ遠征に対して、不安な気持ちと楽しみな気持ちがあります。

不安な気持ちは、物が盗まれたり、買い物をするときしっかりとコミュニケーションがとれたりできるかが不安です。

楽しみな気持ちは、僕自身海外に行くのは初めてなので、日本との文化の違いなどが楽しみです。またドルトムントの試合が観れなくなり、とても残念ですが、同じ日本人であるユトレヒトの高木選手の試合が見られるので楽しみです。

遠征に行かせてくれる両親にしっかりと感謝してこのドイツ遠征を楽しんでいきたいです。



Atsuki Mukoyama 【向山 敦希】

ドイツに行くまでに僕はまずドイツ人のサッカーはどんなものかDVDを借りて見ました。僕たちが試合をするのはもちろん同年代だけど、トップチームのようなプレーをするかもしれないと思って、動きを観ていました。やっぱり外国人だから、背は高くて筋肉も日本人とは全然違って驚きました。でも、だからこそドイツ人とプレーしてみたいという気持ちは、ますます大きくなりました。いつも日本人とやっているから、スピードも違うだろうし、体の強さも強いだろうけど、日本人らしく守備をしっかりしてドイツ人に勝ちたいと思いました。ドイツに行って日本人がどれだけできるか楽しみです。



遠征事前説明会

7月26日、八田ふれあい会館大ホールで事前説明会を開催。
夏休みに入り、大きな遠征を前にして、遠征への取り組み心得も含めて行われた説明会。A全日空の千葉さんも駆けつけてくれ話をさせていただきました。
お母さん、お父さんは心配と不安でいっぱい、子供たちは、期待と楽しさでいっぱい！！
準備期間も短い中、できる限り選手自身で準備をしていくことが大切です・・・が、どうだったでしょうか???

